

発行 2009年8月15日
同窓会会報「緑風便」第30号

東京都立武蔵野北高等学校同窓会
180-0011 東京都武蔵野市八幡町 2-3-10

今夏、奈良県で開催される「全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」に小林由矢（三年六組）が走り高跳びで出場することとなりました。
昨年十月の「関東新人大会（群馬県開催）」から、同窓会の皆様にご支援頂き、着実に力をつけ念願の「全国大会」へ駒を進

ご紹介します。
この応援に対して、インターハイ前に陸上競技部顧問の石橋先生より、コメントをいただいておりますので、ご紹介します。
同窓会では、昨年度から応援横断幕を作成して応援してきました。

祝インターハイ出場

去る八月一日、インターハイに小林由矢（三年六組）君が出場しました。残念ながら、記録なしで予選通過はなりませんでしたが、精一杯頑張ってくれたことと思います。

Content

- ① 祝インターハイ出場
- ② 会長「ごあいさつ」
- ③ 校長「ごあいさつ」
- ③ 名簿アンケートの結果
- ③ 名簿発行 今後の方針
- ④ 同期会支援について
- ⑤ 同期会支援の流れ
- ⑥ 大規模改修
- ⑥ 先生方の異動
- ⑥ 教育実習
- ⑦ 議事総会報告
- ⑧ 会費納入のお願い
- ⑧ 同窓会名簿について
- ⑧ 編集後記

めることが出来たこと、心から御礼申し上げます。

今春の関東大会（栃木県開催）へは、昨年同様、小林由矢と松本優子（三年三組 走り幅跳び）の二名が出場いたしました。関東大会を勝ち抜くことは非常に困難なことですが、兩名共昨秋の関東大会での経験と悔しさがあったからこそその結果だと思います。

全国ではどのような結果になるかわかりませんが、悔いのないよう力を出し切ってくれると信じています。これからも、ご声援よろしく願っています。

陸上競技部顧問 石橋 長



小林由矢君

松本優子さん



大会の結果

○八年十月 都新人戦(大井陸上競技場、江戸川陸上競技場)

走り高跳び 小林 由矢 1 M 91 優勝
三段跳び 松本 優子 11 M 07 2位

○八年十月 関東新人大会(群馬県敷島、正田醤油スタジアム)

走り高跳び 小林 由矢 1 M 80 23位
三段跳び 松本 優子 10 M 86 13位

○九年五月 都総体(駒沢オリンピック公園陸上競技場)

走り高跳び 小林 由矢 1 M 97 2位
走り幅跳び 松本 優子 5 M 53 4位

○九年六月 南関東総体(栃木県総合運動公園陸上競技場)

走り高跳び 小林 由矢 1 M 98 4位
走り幅跳び 松本 優子 5 M 16 18位

○九年七月 都選抜大会(駒沢オリンピック公園陸上競技場)

走り高跳び 小林 由矢 2 M 00 2位

いあいさつ

同窓会長 當麻 好教

同窓会員の皆様、在校生の皆様、こんにちは。会長の當麻です。

一年ぶりのご挨拶になります皆様いかがお過ごしでしたか?

今回同窓会から会員の皆様には三つの連絡があります。

一つ目は在校生の活躍に関する事です。陸上部の小林由矢君が都大会、関東大会で活躍し、インターハイ(高校総体)の陸上競技(走り高跳び)に出場することになりました。今年のインターハイは奈良県で開催されると

の事です。東京の代表、というよりはムサ北の代表として実力を発揮して欲しいと期待しています。

二つ目はムサ北の大規模改修が始まります。近隣の都立校に比べれば新しいと思っていたムサ北ですが、久留米高校(東久留米総合高校)、小平高校、石神井高校、田無工業高校、武蔵高校などの改修、改築された校舎を見て、自分を通うわけでもないのにうらやましく感じていましたが、このたび大規模改修に入ることになったとの連絡を受けました。在校生の皆様には校庭に建てられるプレハブ校舎での授業等不自由なことが多いと思いますが、ムサ北には校庭がなくてもグリーンパークがあります。あの広い空間を有効に活用して有意義な高校生活を送って欲しいと期待します。

三つ目は報告が遅くなりましたが昨年(二〇〇八年)の十一月に学校の三〇周年記念行事が開催されました。武蔵野市民文化会館での記念式典と吉祥寺第一ホテルでの祝賀会に分けて行われましたが、記念式典では早稲田大学ラグビー部の中竹監督の講演、ムサ北プラスバンド部の演奏などが行われ、祝賀会には東京都、学校、地域、同窓会の関係者の皆様方に出席いただきました。ムサ北が三〇周年ということは同窓会ももうすぐ三〇周年を迎えます。そのときにはまた記念総会を開催しますのでぜひ出席をお願いします。

これからも同窓会の活動にご協力をお願いいたします。

いあいさつ

校長 神取豊夫

武蔵野北高校に着任してゆったりとした校風の中で四ヶ月が過ぎました。本校は東京都教育委員会から進学



指導推進校として指定を受け、学校の近隣をはじめ都民の大きな期待に応えています。

武蔵野北高校は、高校改革等での進学校が取り入れられている二学期制や所謂土曜授業

などは行わず、東京都立学校の管理運営に関する規則の原則に忠実に基づいて、従来どおりの全日制普通科の高等学校のスタイルを守り続けています。普通の高校生活を送りながら学習効果が上がっているのは、自律・互敬の精神に基づいて生徒が相互に高めあっている結果です。

また、部活動や学校行事などの特別活動にも力を入れ学業とのバランスがよく取れています。自習室や廊下の自習コーナーで学習する姿と放課後の部活動に熱心に取り組む生徒の姿が多く見られます。夏季休業日も生徒は講習・自習や部活動を熱心に行っています。本年度は陸上競技部が全国高校総合体育大会に出場を果たし、バドミントン競技(女子)が東京都アスリート育成推進校に指定されるなどの成果を上げています。これらの学園生活の成果や評価は創立から約三〇年の間に卒業生が築き上げた実績によるものです。

同窓会では、部活動の関東大会や全国大会への参加の際など教育活動に援助していただいています。今後も同窓生の活躍と母校の発展のための活動を期待しております。

なお、校舎の老朽化に伴う改修工事が本年十月から、始まります。運動・体育活動を中心に教育活動に影響が出ますが、学校では代替施設を探して学園生活への支障を最小限にするよう努めています。母校の発展のためご理解とご協力をお願いします。

会員名簿の発行に

関するアンケート結果

昨年度、会員名簿の発行に関するアンケートを実施しました。まずは集計結果から、お伝えします。

名簿の発行について

- a. やめるべきだ
- b. 続けるべきだ
- c. 掲載項目を減らして発行
- d. わからない

発行回数について

- a. 毎年発行
- b. 数年ごと
- c. 不定期

自由記述欄

- ・悪意を持った人に利用される恐れがあるので、名簿は無い方がいい。
- ・いろいろ問題はありますが、できれば名簿の発行は続けていた方がいいと思います。

- ・発行は5年に一回くらいでいいのでは。事情によっては早まってもいいだろうし、。
- ・モラルを守って活用してほしい。

- ・同窓生が今どうしているかわかり、うれしい反面、いまの時代個人情報厳しく守られるべきという風潮の中、あえて作成すべきか悩みます。

他、多数あり

アンケート結果からは、名簿作成については未だ発行を望む声が多く、発行回数については毎年の必要性はないとの意見が多数であると感じました。

創立三〇周年祝賀会報告

去る平成二十年十一月十四日(金)に母校、武蔵野北高校の創立三〇周年記念行事が執り行われました。午後には記念式典、夜には祝賀会が開催されました。同窓会は、ムサキタのPTAと一緒に資金的な援助をするともに、祝賀会の裏方として記念行事をお手伝いしました。また、緑風便で祝賀会への参加を呼びかけを行いました。参加してくださった方々、

ありがとうございました。

当日はOBプラスによる演奏、PTAのOB会である「くちなしの会」の方々によるハンドベル演奏、そして四期生黒田文彦さんによるプロフェッショナルなマジックを参加者全員で楽しみ、大いに盛り上がりしました。

そして、母校の益々の発展を祈念して祝賀会が終わり、全記念行事が終了しました。ご協力ありがとうございました。

名簿の発行

今後の方針

毎年、全体名簿を作成して卒業生には無償配布をしてみりましたが、昨年度は上記結果を考慮して、以下のようにする事にいたしました。

- a. 二〇〇八年度の全体名簿は作らない。
- b. 全体名簿は基本的に隔年発行にする。
- c. 二七期生には、今回の移行説明を行うとともに、二七期生単期の名簿を送付する。
- d. 二〇〇九年度は全体名簿を発行し、二七・二八期生へ無償配布する。
- e. 今後も、名簿発行の意見を募り、対応を検討する。

この方針に則って、二七期生には二七期単期の名簿を送付いたしました。

この方針は、今年の議事総会でも確認され、当面隔年で発行する予定です。数年のうちには、再びアンケート調査を行うなどして意見を募るようにしたいと考えています。

また、名簿を発行しない年度も住所調査自体はこれまで通り行っています。

今回の決定事項についてご意見などありましたら同窓会あてにお知らせください。郵送または、電子メール (info@musakita-doso.jp) でお願ひします。

今後とも、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

同期会支援制度創設 あなたも発起人に!!!!

昨年の緑風便でお知らせしました同期会支援制度を同窓会としては推進していきたいと思っております。

昨年制度を始めてから、まだ制度を利用したクラス会は開催されていないのですが、八月にひとつクラス会が予定されています。また、水泳部のOB会も計画中です。

まだまだ認知度が低いようですが、開催費用の補助はもちろん、発起人の苦勞を減らすべく、開催通知の発送代行・郵送費負担も盛り込みました。予算を確保して皆さんからのご連絡をお待ちしております。

五ページに同期会支援の流れを記載しております。昨年のものから若干の修正をしました。これからも同期会、

8期生2年4組クラス会
日時・・・8月22日(土)
12:30より受付 13:00～15:00
場所・・・新宿 小田急ホテルセンチュリー
サザンタワー 21Fアーバンホール
会費・・・6000円程度
クラス会発起人
西尾洋子(旧姓 木藤)、
宮澤礼子(旧姓 柏原)
連絡先
moana@musakita-doso.jp
詳しくは連絡先メールアドレスへお問い合わせください。

クラス会を開きやすくなるよう改良していきます。同窓会では皆さんのご活用をお待ちしております。お気軽に、そしてお早めに、幹事会までご連絡ください。

次にラグビー部OB・OG

この会は支援制度を利用したものではありませんが、ムサキタのラグビー部顧問を長年勤めてくださった高原先生から、ご報告をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

六五人が参加して ラグビー部OB・OG会開催さる

去る三月二〇日にラグビー部OB・OG(マネージャー)会が開催された。北は仙台、西は金沢や神戸などから駆けつけてくれた人もいて、六五人ものなつかしい顔が揃った。

昨年十一月十四日の武蔵野北高校三〇周年記念式典では記念講演に早稲田大学ラグビー部の竹中監督をお招きしてお話を伺ったが、それを聞くラグビー部員の姿がないことは、旧職員として記念式典に参列した高原にとって、誠に残念なことであった。

ラグビー部は本校が開設された初年度に設立され、二年度に高体連への加盟が認められ(他の運動部と比べて、ラグビーはテストマッチを二試合、高体連の役員の先生



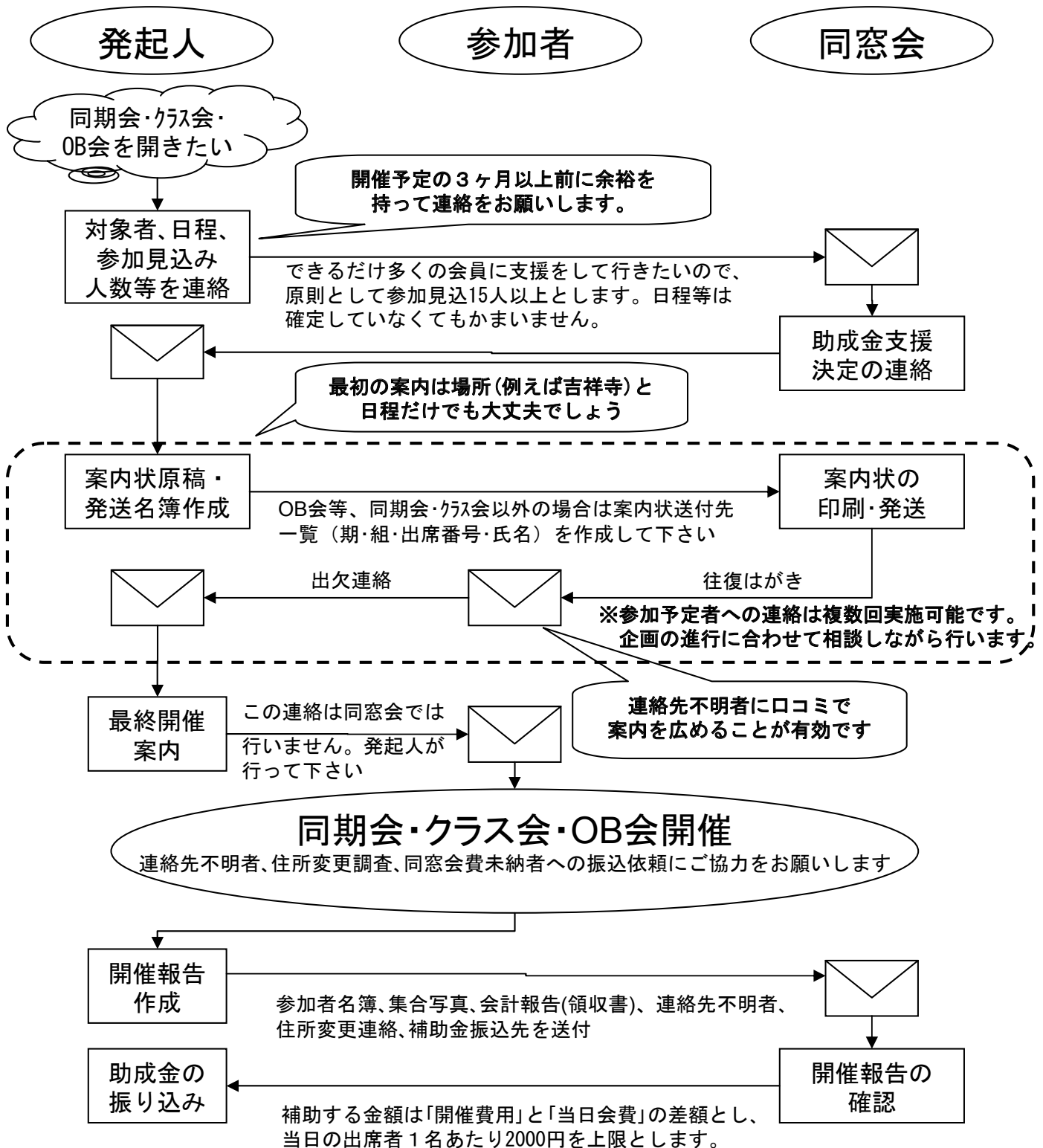
に見ていただいて、部員がルールを知っていること、マネーが良いことなどが認められなければ、加盟出来ない)三年目の春に初の公式戦を海城高校と戦った。公式戦ではなかなか三回戦を突破出来なかったが、年間練習試合を含めて三〇試合くらい戦った。

ご存知のようにラグビーは、バスケットの五人バレーの六人、野球の九人、サッカーの十一人より多い十五人で試合をおこなうため、多くの部員が必要である。しかし、部が続いていた十五年間、はいつも三〇人以上の部員が集まった。しかし、一九九四年の秋の大会を最後に公式戦には出場出来なくなり、部員の不足から活動を休止した。

OB会開催の声は浮かんでは消え、浮かんでは消え、なかなか実現出来なかった。そこで九年間、顧問を勤めた高原が呼びかけたところ、一回生の十人、初代マネージャーの菅原(内沼)奈津美さんはじめ、なんと六五人ものOB・OGが、新宿の小田急サザンタワーホテルの会場に集まった。外国にいるため参加できない二回生の井上君(在アメリカ)、五回生の古野君(在オランダ)からはメッセージが寄せられた。また、早稲田大学に進学してラグビー部に入部した久安君からは「記念講演に来て下さった竹中監督とは仲間で、よく知っています」といった話も飛び出した。各年代毎のスピーチで二時間半はあつという間に過ぎてしまい、各期ごとの写真と全体の集合写真(多すぎて、写すのに一苦勞)を写して散会した。その後、いくつか別れて二次会が開催された。何時の日にか、武蔵野北高校にラグビー部が復活することを切望して止まない。

旧職員・ラグビー部顧問 高原 将

同期会等への支援の流れ



- 注) ○個人情報保護のため連絡先データのみ提供は行いません。
 ○基本的に同期会、クラス会、部・同好会・委員会等のOB会を対象とします。それ以外の場合はご相談下さい。
 ○助成金は会計報告確認後に発起人宛に振り込みますので、会場等への支払時には立替をお願いします。
 ○同窓会の活動日程により助成金の振込には開催報告を頂いてから2~3ヶ月かかる場合があります。
 ○提出いただいた集合写真等は同窓会報に掲載させていただく場合があります。
 ○開催報告を同窓会報に掲載するため原稿の提出をお願いします場合があります。
 ○同一の団体(構成者)で開催する場合、助成金の支出は基本的に3年以上の間隔を開けさせていただきます。
 ○同窓会への連絡先については8ページを参照下さい。連絡は手紙またはメールにてお願いします。学校には同窓会の担当はおりません。
 ○助成金支出の基準については見直すことがあります。

ムサキタ大規模改修

今年度より三年をかけて、母校武蔵野北高校が大規模改修されることになりました。

件名	平成21年度			平成22年度												平成23年度																				
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2						
仮設校舎	仮設校舎建設			仮設使用期間												仮設校舎解体																				
	約5ヶ月			約13ヶ月												約3ヶ月																				
体育館改修工事	改修工事																																			
普通教室棟改修工事	改修工事																																			
格技・プール棟改修工事	改修工事																																			
グラウンド・外構改修工事	改修工事																																			

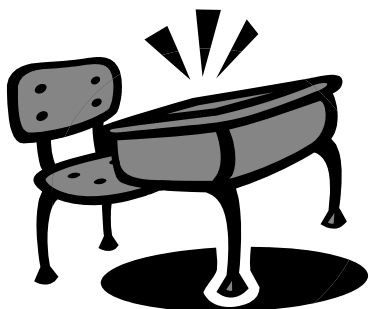
緑光祭の終了を待って、十月から仮校舎の建設と体育館の改修工事が開始されます。今年入学した三期生は十月以降、卒業直前まで校舎やグラウンド、テニスコートなど何かしらの高校生活となります。

今年の教育実習生

今年母校で教育実習を行われた方々です。お疲れ様でした。

科目	氏名	期
世界史	村井浩平	24
数学	藤井宏太	25
保健体育	梅澤翠	25
保健体育	小川麻美	25
保健体育	近藤俊平	25
保健体育	高橋光	24
情報	坂口真奈美	25
養護	中島夕希	25

来年度の教育実習の申し込みはすでに締め切られました。毎年、六月ごろに締め切られますので、申し込み予定の方はお早めに。



先生方の異動

退職

坂田 敬一(校長) 小平高校へ
 多功 高士(国語) 八王子拓真高校へ

休職

森 一広(地理)

転出

小松 真(数学) 墨田川高校へ
 河合 章(英語) 東村山西高校へ
 菊池 法俊(英語) 新宿高校へ
 永井 相一(英語) 田無高校へ
 宅間 由美子(司書) 国分寺高校へ
 沼賀 ゆき(経営企画) 武蔵高校・付属中学へ
 中根 理恵(経営企画) 教育庁福利厚生部へ

転入

神取 豊夫(校長) 城東高校より
 長尾 誠夫(国語) 小松川高校より
 泉 拓郎(地理) 新規採用
 高橋 浩道(数学) 田無高校より
 長谷川 秀雄(英語) 保谷高校より
 蛇子 昭治(英語) 久留米高校より
 一瀬 綾夏(英語) 新規採用
 佐藤 文雄(教育相談) 東村山西高校より
 森田 和実(数学) 小平南高校より
 出川 和子(経営企画) 小平高校より
 加成 恵利(経営企画) 保谷高校より
 藤森 香奈子(経営企画) 新規採用



平成 21(2009) 年度議事総会の報告

平成 21 (2009) 年 5 月 23 日 (土) 八幡町コミュニティセンターにおいて、議事総会が開催されました。

1. 議事総会 議事

- (1) 平成 20 年度 決算報告
- (2) 監査報告
- (3) 平成 20 年度 活動報告
- (4) 平成 21 年度 役員案
- (5) 平成 21 年度 予算案
- (6) 平成 21 年度 活動計画

2. 議事内容

(1) 平成 20 年度 決算報告

収入の部

項目	金額
2007 年度より繰越	15,191,902
新会員会費(238名)	1,832,000
10 年超会員会費	296,000
母校 30 周年記念行事費より戻入	171,350
雑収入・利息	995
合計	17,492,247

支出の部

項目	金額
総会費	988,348
会報作成費	1,107,794
名簿作成費	196,895
幹事会運営費	8,800
同窓会活動費	236,625
クラス会等援助費	42,000
雑費	2,100
母校 30 周年行事援助費	1,600,000
周年行事等への積立金	2,500,000
積立金へ繰入(会費前受金)	9,841,600
支出合計	16,524,162
2009 年度へ繰越	968,085
合計	17,492,247

(2) 監査報告

平成 20 年度決算報告について、支出が適正であったことを承認。

(3) 平成 20 年度 活動報告

- ・通常活動
- ・母校創立 30 周年記念行事
- ・クラス会等援助事業
- ・名簿発行アンケート調査結果
- ・陸上競技部支援

(4) 平成 21 年度 役員案

- 会長 當麻 好教 (3 期)
- 副会長 中西 義隆 (2 期)
- 木崎 哲史 (4 期)
- 会計監査 熊崎 友之 (2 期)
- 書記 松崎 祥久 (7 期)
- 安藤 美由紀 (14 期)
- 会計 市川 悠一 (16 期)
- 新津 望美 (18 期)

提案のとおり承認された。

(5) 平成 21 年度 予算案

収入の部

項目	金額
2008 年度より繰越	968,085
新会員会費(239名)	1,912,000
会費前受金より繰入	2,144,800
雑収入・利息	500
合計	5,025,385

支出の部

項目	金額
総会費	500,000
会報作成費	1,100,000
名簿作成費	850,000
幹事会運営費	50,000
同窓会活動費	150,000
クラス会等援助費	200,000
雑費	10,000
予備費	100,000
支出合計	2,960,000
会費前受金	1,720,800
2010 年度へ繰越	344,585
合計	5,025,385

積立金残高(2009/3/31 現在)

項目	金額
会費前受金	9,841,600
周年行事等への積立金	2,500,000
合計	12,341,600

原案の通り承認された。

(6) 平成 21 年度 活動計画

- ・通常活動
- ・同期会支援事業の推進
- ・創立 30 周年記念総会準備
- ・同窓会会則の見直し

積立金について

昨年度の予算案から、積立金という項目を新たに作りました。これは同窓会のお金の使い方、管理の仕方をより正しく表現するためです。

積立金はかなりの額にのぼりますが、会費前受金は次年度以降の年会費を預かっているものです。また、周年行事への積立金も、同窓会の 5 年ごとの記念総会のほかに、昨年度のように母校の周年行事への準備です。

今後、同窓会の実態をわかりやすくできるように、会計報告のやり方をさらに改良していきますので、「わからない」、「こうやったらもっとい

い」など、ご意見をお寄せください。

「同窓会活動費」について

昨年度は予算にあった 15 万円のほかに、陸上競技部が関東大会へ出場したため、応援の横断幕を作成し、寄贈しました。

今年の予算でも同窓会活動費は昨年と同額の 15 万円です。これは例年通り、卒業証書ホルダーの購入に使われる予定ですが、すでにお伝えしている通り、陸上競技部はインターハイへの出場を果たしましたので、その横断幕を寄贈しています。

このため、議事総会時には予定されていませんでしたが、今年度も予備費から支出することが決まっています。

「母校 30 周年記念行事」にかかる拠出金

昨年度、ムサキタは創立 30 周年を迎え、3 つの記念事業を行いました。記念誌の発行、記念式典、そして祝賀会です。

これらの費用として、同窓会は総額 160 万円を記念行事実行委員会へ拠出しました。

実行委員会を精算した結果、17 万 1350 円が戻ってきましたので、最終的には、142 万円余りを拠出したこととなります。

クラス会等支援事業の推進

昨年度から本格的に開始した同期会支援事業は、年度内には 1 件のみの実施となりました。

クラス会等支援事業は同窓会の活動の柱になる事業です。必要になれば、予算も拡充する方針です。

今年度は 8 月初旬現在、2 件の予定・計画があります。ぜひ、クラス会、同期会、OB 会などに活用してください。

郵便振替払込書が同封されていた方へ

会費の有効期間が今年度まで、またはすでに切れていきますので、払込書に必要事項を記入の上、郵便局にて払い込みください。その際、事務手続き簡素化のため、卒業期、組、氏名を必ず記入するように願います。

会費は同窓会の運営を支えているものです。ご理解の程よろしくお願いいたします。

会費についての疑問、質問などありましたら、返信用ハガキの通信欄にてご連絡ください。後日同窓会より回答いたします。

住所調査にご協力を！

届いた封筒の宛先が現住所と異なる方は、必ず返信用ハガキ、またはメールにてお知らせください。

また、連絡先不明者の住所をご存知の方がいましたらお手数ですが、通信欄にてお知らせください。

勝手ながら、事務処理の都合上、締切日厳守でお願いいたします！

返送締切日 十一月一日

宛名カードに注目！

宛名カードは、発送作業の簡略化と同時に、返信用ハガキによる「なりすまし」への対策のためです。

また、同窓会で持っている会員の皆さんのデータを一緒に印字しましたので、内容を確認し、変更があれば、返信用ハガキに記入して返送してください。

特に卒業期、組、番号は同窓会内であなたを証明するものなので、覚えておくに便利です。同窓会への連絡はこちらをお知らせください。

また、宛名カードには年会費の納入状況も記載されています。

また、宛名カードには年会費の納入状況も記載されています。

△…正会員ですが今年度で会費が切れます。
○…正会員です。
×…会費が未納で準会員です。
会費の払込みをお願いします。
会費の払込みをお願いします。
会費の払込みをお願いします。

幹事会の活動について

昨年度、ドメインを取得し、住所調査用メールアドレスに使用しているもの、同窓会・幹事会活動に活用しているとはとても言いえる状況ではありません。

「少しずつ」と言うことになるとは思いますが、メールアドレスの活用、ホームページの整備を着実に進めて行きたいと考えております。ご理解のほど、よろしくお願います。

また、毎月活動してくれる幹事さん也大歓迎です。

同窓会名簿について

すでにお伝えしたとおり、今年度は会員名簿を発行いたします。正会員の希望者には、本年度の会員名簿を郵送料自己負担にて左記要領で配付いたします。

① A4サイズが入る封筒に三九〇円分の切手を貼る

同窓会メールアドレス info@musakita-doso.jp
住所調査連絡用 address@musakita-doso.jp
同窓会HP http://musakita-doso.jp/
都立武蔵野北高校HP http://musakita.jp/

② 住所、氏名と、卒業期、組、番号を明記の上
③ 封書にて同窓会宛にお送りください

会費未納の準会員には配布できませんので、先に会費の払込みを済ませてください！正会員であることを確認後、来年一月下旬に発送予定です。

なお、二七期生、二八期生には全員無償配布しますの
で、手続きは必要ありません。

●同窓会では、個人情報保護を考慮し、会員名簿に住所・電話番号を記載したくない方は、掲載しないようにいたしております。

返信用ハガキにその旨を明記して、ご連絡ください。
なお、名簿に掲載がなくても、会報などの送付は今までどおり行いますのでご安心ください。

編集後記

ここで一年の活動を振り返るのが恒例となってきました。ホームページの整備が進まないことについては、申し訳なく感じております。

クラス会等支援制度もまだまだ認知度が低いようです。他にも取り組んでみたいことはいろいろあるのですが、欲張ってもそんなにこなせないものです。今年もあせらず、一歩ずつ進めたいと思います。

東京都立武蔵野北高等学校同窓会

会報「緑風便」第三〇号

二〇〇九年八月十五日発行

編集・発行 東京都立武蔵野北高等学校同窓会

幹事会

印刷 巧芸印刷株式会社